

# 平成30年度における市民総合体育館・体育施設の管理運営に対する評価票

所管課：教育委員会 生涯学習推進課

評価対象：平成30年4月1日～平成31年3月31日

評価委員会開催日：令和元年10月17日

## 1 指定管理者

指定管理者	四條畷クリーン工房SSK共同事業体
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日(5年間)
施設概要	誰もが生涯のそれぞれの段階において、生きがいや健康づくりなどの目的をもって、気軽にスポーツを楽しめる施設を提供するとともに、生涯スポーツの普及、啓発及び競技スポーツの振興を図ることを趣旨とする。
指定管理料	39,500,000円(平成30年度)

## 2 管理運営の内容

項目	平成30年度の状況
運営状況	<p>(1) 平等利用の確保</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①子育て世代向けに親子ふれあい体操を開校した。</li><li>②高齢者や障がい者等が利用しやすいように、耳マーク、車椅子、老眼鏡の設置をするなど配慮を行った。</li></ul> <p>(2) 自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①ライフスタイルに合わせた教室の開催により、様々な年代やニーズに合わせた自主事業を展開した。</li><li>②スポーツを親しめるよう初心者向けのバスケットボール体験会などのイベントを開催した。</li></ul> <p>(3) 施設の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①ホームページだけでなく、情報弱者に対して館内にチラシ、フリーペーパーを設置している。</li></ul> <p>(4) 安全確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①危機管理マニュアル及び緊急時フローチャートを作成のうえ、全スタッフに周知徹底している。</li><li>②設備機器点検マニュアルを作成し、全スタッフに意識づけを行い、施設の保全に努めている。</li><li>③台風などの自然災害時に利用者へ適切な案内や連絡を行っている。</li></ul>

維持管理状況	<p>(5) 保守点検</p> <p>①日々の巡回による点検と定期的な保守点検により、効率的な修繕計画のもと、補修を行った。</p> <p>②緊急時は、クリーン工房、設備部及び近隣設備メーカーによる迅速な対応を行った。</p> <p>③緊急時対応マニュアルを継続的に更新し、スタッフ全員に徹底した。</p> <p>(6) 清掃業務</p> <p>①清掃スタッフによる日常清掃及び運営スタッフによる適宜清掃を実施した。</p> <p>②クリーン工房業務課による清掃計画の作成及び品質評価を実施した。</p> <p>(7) 警備業務</p> <p>①スタッフによる人的な出入管理、モニター監視及び緊急時の対応を実施した。</p> <p>②また、機械警備と契約することにより、異常事態対応へ体制を整えている。</p> <p>(8) 環境への配慮</p> <p>①紙の裏面利用、利用していない施設の消灯、ごみの分別等を行っている。</p> <p>②メールを活用することにより、ペーパーレス化を実施している。</p>
利用状況	<p>(主要な施策の実績報告より抜粋)</p> <p>①メインアリーナの利用率は、昨年度から 2.4%減少し、85.0%となった。</p> <p>②多目的室の利用率は、昨年度から 10.0%減少し、80.3%となった。</p> <p>③トレーニングジム個人使用数は、昨年度から 420 人減少し、27,708 人となった。</p> <p>④市民グラウンドの利用率は、3.2%減少し、31.6%となった。</p> <p>⑤市民グラウンドテニスコートの利用率は、0.2%減少し、34.2%となった。</p> <p>⑥青少年コミュニティ運動広場の利用率は、0.9%増加し、26.0%となった。</p>
収支状況	<p>収入合計 71,526,709 円</p> <p>支出合計 67,166,195 円</p> <p>当初予算から災害が多かったこともあり、使用料収入が減少したものの、光熱費が大幅に当初予算から下回ったことなどから、支出額が減少し、4,360,514 円の黒字となった。</p>

### 3 利用者へのアンケート調査

項 目	平成30年度の状況
調査の実施内容	<p>対 象：市民総合体育館利用者</p> <p>回答数：202 件</p>
調査の結果	<p>年齢層、使用曜日や時間帯など様々な利用目的を持った利用者から広くアンケートが取れた。ハード、ソフト面ともに概ね好評をいただいている。</p>
主な苦情・意見等	<p>①施設内の清掃やスタッフの対応が良い。</p> <p>②利用者マナー向上の周知をしてほしい。</p> <p>③節電の影響で、照明が暗い。</p> <p>④トイレが臭い。</p> <p>⑤設備の更新をしてほしい。</p>

#### 4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5      ○4      ●3      ○2      ○1
講 評	<p>平成 30 年度は、大阪北部地震や台風などの自然災害が多かったが、体育館内の利用者や利用を予定している利用者への連絡などについてトラブルなく、対応できたことは非常に満足できる。</p> <p>しかし、台風通過後などの巡回による屋外施設の確認については、対応できる職員がほぼ館長に限られており、迅速な対応には、一定の課題が残る。</p> <p>市の行事や各種大会に協力し利用者の促進に努めている。また、血圧計などの健康器具を置くなどして利用者の健康促進に積極的に務めている。</p> <p>利用者から広くアンケートを取り、運営に反映させている姿勢は評価できる。また、利用者の利便性を考慮し、館内施設のレイアウト変更を積極的に行うことにより、利用中のみならず、利用者間の交流場所の提供に努めた運営は評価できる。</p> <p>自主事業については、対象者を時間帯によって分け、ライフスタイルに合わせた教室開催をすることで市民のニーズに沿う、より使用しやすい教室の提供を行った。</p> <p>経費について、アリーナ利用者アンケートに節電による消灯で暗いと記入されるなど、照明範囲の工夫が必要とは言え、こまめな消灯などの節電などを行うことで、当初予算から約 10,135 千円削減した。</p> <p>また、館内だけではなく、正面入口など利用者が気持ちよく利用できるよう清掃が行き届いていたことは評価できる。</p> <p>以上の内容から、運営と事業の展開については一定評価できる。</p> <p>利用者を意識した運営と自主事業を行えたことから、「計画内容どおりの結果にむけて努力した」と判断し、評価を「3」とする。</p>

#### (参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る（非常に満足できる）結果
- 4 計画内容をやや上回る（満足できる）結果
- 3 計画内容どおりの（妥当と判断する）結果
- 2 計画内容をやや下回る（不満が残る）結果
- 1 計画内容を下回る（非常に不満が残る）結果